

民意は揺るがず!!

沖縄の新基地建設反対

1日1万8000歩の支援

辺野古新基地建設の賛否を問う、歴史に残る沖縄県民投票の支援に2月15日、17日の3日間、参加してきました。1日1万8000歩以上歩き、ハンドマイク宣伝と交差点でのスタンディングで、新基地建設「反対に○で投票を」と訴え、「投票に行かないと民意は伝わりません」と投票への呼びかけも行いました。

連日の右翼の妨害にもひるまない沖縄県民のブレナ

イ民意に感動し、勝利を確信して帰ってきました。

翁長知事が命をかけて守り抜いた県民の誇りと尊厳、その「遺志」を引き継ぎ、投票の7割を超える得票で新基地建設反対の民意が示されました。この直接示された民意は、何より重く尊重されなければなりません。

安倍政権は圧倒的な「NO」の民意でも工事を強行する姿勢を崩さず、真摯に受け止めると言いつつも埋立てを強行しています。民主主義国日本で許されない暴挙です。

沖縄県民の強固な決意に対し今度は、日本国民全体が新基地建設の断念を求める声をあげ応える番です。辺野古の海底はマヨネーズ状の軟弱地盤のうえ活断層も確認されており、技術的にも建設不可能な地盤です。即刻中止を求め、7月の参議院選挙では民意を踏みにじる安倍政権を退陣に追い込みましょう。(大坪)



新基地建設「反対に○で投票を」と訴え

医療の現場から Vol.15

「国の責任で社会保障制度の拡充を求める請願」署名に取り組みます

医療、介護は「自然増」の伸びさえ抑える内容になっています。風邪などの少額受診に追加負担、国民健康保険

ります。政府の社会保障削減に対して、署名運動や国会要請行動や、意見書採択運動が全国規模で取り組

への自治体財政からの繰り入れ廃止、医療費抑制のため地域別診療

まれば、2019年度に実施を予定していた75歳以上の窓口負担の2割化や、市販類似医薬品の保険外しなどの実施が見送られました。

貧困をなくし、だれもが安心して生き続けられる地域社会へ、いまこそ憲法25条に基づき社会保障の拡充をすすめるため、「国の責任で社会保障制度の拡充を求める請願」署名にも取り組んでいきます。



第10回保健学校開校

健康でいきいきすごすために

第10回の保健学校が3月2日から開校しました。

第1課は、「人とのつながりが健康寿命を延ばす?」。人とコミュニケーションをとることによ

て、健康寿命が延びる。まさに、友の会の活動が、健康に繋がるのだと感じました。

第2課は、栄養士の「こんな食事はがんになりやす



お口の水分量チェック



食品添加物の実験

第3課は「長生きは唾液で決まる」。唾液には3つの大切な機能があることを教えていただき、ストレスのない生活をおくらなくてはと思いました。「あいうべ体操」や「唾液マッサージ」を生活の中に取り入れたいです。

第4課は「寝たきりを防ぐ貯筋運動」。楽しみにしています。

(事務局)



感動しました

富田林市

林 研 (68歳)

「寄稿私の戦争体験」森下加代子さんの記事に感動しました。何度も読み返して涙が出てきました。

仲間が集うこと

西区草部

倉崎 和美 (72歳)

支部だよりなど各支部の活動に感心しています。仲間が集まって話しかつことは意義ありますよね。



応募します

中区東山

森本 美智子 (74歳)

クロスワードパズルはいつも楽しくやっていますが、一度も応募したことがありません。これからはボケ防止と図書カード獲得の2大目的にむけて葉書を書くことにしました。これからはよろしくをお願いします。

静電気

南区原山台

T・N生 (90歳)

冬期に着衣の時に静電気が発生してスムーズにいかなくて、まわりついて困るんですが、静電気の発生を防止する簡単な方法はないものでしょうか。

がんばりましょう

南区晴美台

澤江 梅香 (83歳)

いよいよ選挙になりました。しっかりと頑張りましょう

寒さに弱く

西区宮下町

山内 信一 (68歳)

年を重ねるごとに年々寒さに弱くなりました。元気の良い子どもたちを見るとうらやましいです。

もっとむずかしく

北区中百舌鳥町

稲森 美穂子 (53歳)

クロスワードパズル毎回楽しみにしています。が、もう少しむずかしくてもいいかと思っています。



長尾 加代